

令和7年度 弘学館入学試験  
高等学校 社会問題

- 1 次の文は、Bing-Chat AI が「民主主義と資本主義の未来」について書いたものである。これを読んであととの問い合わせに答えよ。

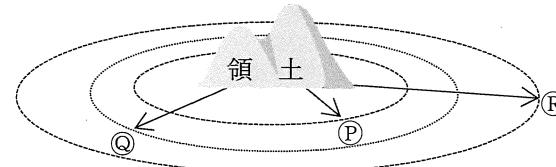
民主主義と資本主義は、現代の①国際社会の基盤を形成する主要な原理です。

まず、民主主義は、市民が直接あるいは②代表者などを通じて権限行使し、国家の意思決定を図る統治システムです。しかし、近年は〔③〕(大衆迎合主義)の台頭やフェイクニュースの氾濫により、市民の④正しい判断が阻害されるという問題が浮上しています。こうした事態に対しては、⑤統治機構の透明性の確保や市民教育のさらなる強化が不可欠になってくるものと思われます。

次に、資本主義は、18世紀後半のイギリス産業革命期以降、技術革新や⑥経済成長を推進する力として機能してきました。しかし同時に、世界中で⑦格差拡大や環境問題を引き起こしています。こうした事態に対しては、持続可能な資本主義への移行が求められています。これから⑧企業には、利益追求だけでなく、⑨社会的責任や環境保護をより強く意識した経営が求められてくるでしょう。

最後に、民主主義と資本主義は、透明性と⑩持続可能性を重視する方向へと進化していくことが予想されます。そうした進化により、多くの人々が恩恵を受ける社会の実現が可能となるでしょう。

- 問1 下線部①に関連して、国際社会を構成する主権国家の「主権」が水平方向におよぶ範囲は、次の図の⑨(12海里) ⑩(24海里) ⑪(200海里) のうちどこまでか、⑫～⑯のアルファベットで答えよ。  
なお、各海里は、基線(海岸の低潮線)からの距離を示している。



- 問2 下線部②に関連して、国会の種類の名称A～Cとその説明文a～cの組み合わせとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選べ。

A 通常国会 B 臨時国会 C 特別国会

- a 各議院の総議員の4分の1以上の賛成により召集される。  
b 衆議院解散後の総選挙の日から30日以内に召集される。  
c 予算の作成などを主たる議題に1月中に召集される。

ア A-a B-b C-c イ A-a B-c C-b ウ A-b B-a C-c  
エ A-b B-c C-a オ A-c B-a C-b カ A-c B-b C-a

- 問3 文中の〔③〕に入る用語として適切なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

ア ツーリズム イ ファシズム ウ ポピュリズム エ マルチカルチュラリズム

- 問4 下線部④に関連して、テレビや新聞、インターネットなどの情報媒体を通じて得た情報を、批判的に分析する能力のことを何といふか、解答欄に合う形で答えよ。

- 問5 下線部⑤に関連して、日本の中央省庁のうち、健康・医療・福祉・介護・雇用・労働および年金などに関する行政を管轄している省庁はどこか、正式名称を答えよ。

- 問6 下線部⑥に関連して、景気循環の各局面においてみられる現象として適切なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 好況期には、企業の生産規模が拡大し、雇用者数も減少する。  
イ 後退期には、商品の超過需要が発生し、企業の抱える在庫が増加する。  
ウ 不況期には、労働供給が労働需要に対し過大になり、失業率が上昇する。  
エ 回復期には、企業の抱える在庫が減少し、設備投資の費用が縮小する。

- 問7 下線部⑦に関連して、格差拡大の是正を目的に、所得税や相続税には課税対象の額が大きくなるほど税率が高くなる制度が導入されている。この制度を何といふか。

- 問8 下線部⑧に関連して、企業などの経済主体と特徴について述べたa～cのうち、正しいものの組み合わせとして適切なものを、下のア～エのうちから一つ選べ。

- a 家計 - 労働力を提供する対価として賃金を受け取る。  
b 企業 - 財・サービスの代金を受け取り、政府には租税を納める。  
c 政府 - 家計や企業から租税を徴収する一方、補助金を支給する。

ア a・b イ b・c ウ c・a エ a・b・c

- 問9 下線部⑨に関連して、企業の社会的責任(CSR)にあたるものとして適切なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 株式や社債の発行を通じて資金を調達すること。  
イ 環境保全に努め、スポーツや文化事業を支援すること。  
ウ 生産者同士で価格や生産量、販売地域などを決定すること。  
エ 物価の安い海外に生産拠点を移し、現地生産・現地販売すること。

- 問10 下線部⑩に関連して、地球環境の保全を目的とした国際会議について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 1972年、ストックホルムで開かれた国連人間環境会議では、SDGs(持続可能な開発目標)が採択され、国際連合を中心とする各国の協力体制が形成された。  
イ 1992年、リオデジャネイロで開かれた国連環境開発会議では、地球環境に配慮して節度ある開発を進めていくべく、「持続可能な開発」という考え方方が打ち出された。  
ウ 1997年、京都で開かれた地球温暖化防止京都会議では、温室効果ガスの削減数値を盛り込んだ京都議定書を採択したが、アメリカが離脱をするとなど足並みが乱れた。  
エ 2014年、パリで開かれた地球温暖化防止パリ会議では、途上国も含めた196か国が、温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指し盛り込んだパリ協定を採択した。

2 次のA～Eの文を読んで、あととの間に答えよ。

- A 聖武天皇は、仏教の力で国を守るという考えにもとづく政治を行った。国ごとに国分寺と国分尼寺が建てられ、都には、( X )などの大きな寺院がいくつも建てられた。僧( Y )は、仏教の民間布教を行うとともに、各地でため池や橋などをつくる社会事業にも力を尽くした。
- B 念仏を唱えて阿弥陀仏にすがれば極楽浄土に往生できると説く教えが、貴族を中心に庶民にも広がった。藤原氏など貴族たちは、阿弥陀如来像の制作や阿弥陀堂の建立に財力を注いだ。①不安な世相が続く中で、極楽往生を願う信仰はいっそう強められた。
- C 法然の浄土宗、親鸞の浄土真宗、日蓮の日蓮宗、栄西や道元の禅宗など、いくつもの新しい宗派が成立し、武士や庶民のあいだで広く信仰されるようになった。布教のため、寺社の由来や僧の伝記などが、②書物ではなく絵巻物として描かれることもさかんになった。
- D 禅宗は幕府の保護を受け、簡素で気品のある禅宗文化は、③現代につながる日本文化のもととなった。一方、本願寺の蓮如は、地方の農村にも布教活動を行い、④北陸地方などで浄土真宗の信仰が広まった。
- E 幕府は、( Z )の禁止を徹底させるため、すべての人々を仏教徒としていた寺の宗門改帳に登録させた。住居移転や結婚にも寺院の証明が必要とされ、寺院は行政の末端機関としての役割をになうことになった。

問1 Aの時代の政治と外交について述べた文a～dについて、正しいものの組み合わせを、下のア～エのうちから一つ選べ。

- a 公地公民の原則を徹底させるため、三世一身法が発せられた。  
 b 公地公民の原則を改めて、墾田永年私財法が発せられた。  
 c 遣唐使が派遣され、多くの留学生や学問僧も海を渡った。  
 d 唐の衰退や航海の危険などを理由に、遣唐使が停止された。

ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

問2 Aの( X )・( Y )に入る寺院名と人名の組み合わせとして適当なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

ア X 法隆寺 イ X 法隆寺 ウ X 東大寺  
 ベ Y 空海 イ Y 行基 エ X 東大寺 ウ Y 行基

問3 Bの時代の社会と文化について述べた文a～dについて、正しいものの組み合わせを、下のア～エのうちから一つ選べ。

- a 班田收授が行われなくなり、律令で定められた税の徵収もできなくなった。朝廷は、地方の政治や税の徵収を国司に一任するようになった。  
 b 農村では、惣とよばれる自治組織がつくられるようになった。団結して領主などの支配に抵抗する農民たちの勢力は、土一揆とよばれた。  
 c 中国にならって歴史書の編纂が行われ、『日本書紀』が完成した。また、初めての和歌集として『万葉集』がつくられ、農民の歌も収められた。  
 d 日本語を表記する文字として、仮名文字が用いられるようになった。『枕草子』や『源氏物語』など、女性によるすぐれた仮名文学も生まれた。

ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

問4 Bの下線部①について、この時代の「不安」のもととなった出来事として最も適切なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

ア 平将門の乱 イ 承久の乱 ウ 元寇 エ 南北朝の動乱

問5 Cの下線部②について、なぜ「書物ではなく絵巻物」なのか、次の文の空欄に入る形で簡潔に答えよ。

「布教の対象であった武士や庶民の多くは、[ ] から。」

問6 Dの下線部③について、このことの例として、現代の日本住宅の原型とされる建築様式の名称を答えよ。

問7 Dの下線部④について、のちには、加賀の一一向一揆のように、浄土真宗の信者たちによる強い団結も生まれた。加賀国は、もう一つの国と合わせて現在の石川県にあたる。もう一つの国とはどこか、国名を答えよ。

問8 Eの時代の産業や経済について述べた文として誤っているものを、次のア～エより一つ選べ。

- ア 米のほか、麻・綿・紅花・菜種・茶などの商品作物の栽培もさかんになった。農民は、地価を基準に定められた年貢を、領主に納めた。  
 イ 土地を深く耕すための備中ぐわや、脱穀用の千歯こきなどの農具が発明され、干鰯などの肥料も普及して、農業生産が増大した。  
 ウ 大阪には諸藩の蔵屋敷がおかれ、全国各地から年貢米や特産物などが集められた。江戸と大阪の間では船が往復し、さかんに物資を運んだ。  
 エ 幕府は、金座や銀座を設けて貨幣を鋳造した。江戸や大阪などの都市では、両替商とよばれる商人が、金銀の交換や金融などの業務を行った。

問9 Eの空欄( Z )に入る最も適当な語句を答えよ。

問10 A～Eは年代順に並べられている。次の(1)・(2)の出来事は、それぞれどの時期に入るか、下のア～エのうちから一つ選べ。

(1) 桓武天皇が坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命した。

(2) コロンブスがアメリカ大陸に到達した。

- ア (1) はAとBの間、(2) はCとDの間  
 イ (1) はAとBの間、(2) はDとEの間  
 ウ (1) はBとCの間、(2) はCとDの間  
 エ (1) はBとCの間、(2) はDとEの間

3 次のA～Dの資料を読んで、あとの問い合わせに答えよ。なお、各資料は一部省略し、わかりやすく書き改めている。

A 第1条 清国は（X）国が完全無欠なる独立自主の国であることを認める。したがって、その独立自主を損なうような（X）国から清国への貢物や儀礼は、今後いっさい廃止する。  
第2条 清国は下記の土地の主権ならびにその地方にある城塞・兵器工場・官有物を永久に日本国に譲り渡す。  
一、遼東半島 二、台湾全島および付属の諸島 三、澎湖諸島  
第4条 清国は①賠償金として銀2億両を日本国に支払う。  
(1895年、日本が清国と結んだ条約より)

B 第1号 山東省に関する件 …中国政府は、（Y）国が山東省に有しているいっさいの権利や利益の処分について、日本政府と（Y）国政府との協定を認めること。  
第2号 南満州および東部内蒙ゴに関する件 …②旅順・大連の租借期限、ならびに南満州鉄道および安奉鉄道の利権の期限を、いずれもさらに99年ずつ延長すること。  
(1915年、日本が中国に対して行った要求より)

C (1931年) 9月18日午後10時より10時半の間に、③鉄道線路上もしくはその付近で爆発があったことは疑いないが、…中略… それだけでは（日本軍）軍事行動を正当化することはできない。同夜における日本軍の軍事行動は、正当な自衛手段と認めることができない。  
(1932年、リットン調査団が国際連盟に提出した報告書より)

D 第1条 ④平和条約およびこの条約の効力発生とともに、アメリカ合衆国の陸軍、空軍および海軍を日本国内およびその付近に配備する権利を、日本国は許与し、アメリカ合衆国はこれを受諾する。  
第3条 アメリカ合衆国の軍隊の日本国内及びその付近における配備を規律する条件は、⑤両政府間の行政協定で決定する。  
(1951年、日本がアメリカと結んだ条約より)

問1 Aの（X）とBの（Y）に入る国名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- |        |       |
|--------|-------|
| ア X 朝鮮 | Y ロシア |
| イ X 朝鮮 | Y ドイツ |
| ウ X 日本 | Y ロシア |
| エ X 日本 | Y ドイツ |

問2 Aの下線部①について、この賠償金の大部分は何のために使われたか。簡潔に答えよ。

問3 Aの条約が結ばれた直後の日本国内の状況について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 条約の内容に不満を持つ人々によって暴動が起り、領事裁判権撤廃などの条約改正を求める運動が高まった。
- イ 自由民権を求める国民の声がいっそう高まり、憲法の制定や国会の開設に向けた政党の動きが活発になった。
- ウ 紡績業や製糸業がいちじるしく輸出を伸ばした。また、重工業の発展をめざして、八幡製鉄所の建設がはじまった。
- エ 空前の好景気となり、特に急成長した海運業や造船業では、一躍大金持ちとなる「成金」もあらわれた。

問4 Bの下線部②について、この租借権は、ある国が中国（清国）から獲得していたものを日本が譲り受けたものである。日本は、いつ、どこの国から譲り受けたか。西暦年と国名を答えよ。

問5 中国における権益については、ヨーロッパの列強も大きな関心を持っていたが、日本がBの要求を中国に認めさせたとき、列強から強い反発はなかった。この時期、列強の関心が中国から離れ、ヨーロッパの出来事に集中していたからである。その出来事とは何か答えよ。

問6 Cの下線部③について、この事件名とその後の経緯を述べた文の組み合わせとして適当なものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 蘆溝橋事件 … 日本は、この事件を機に資本を海外にも投下し、政府と民間の共同出資により、南満州鉄道株式会社を設立した。
- イ 蘆溝橋事件 … 日本は、この事件を理由にロシア革命に武力で干渉し、いわゆるシベリア出兵を開始した。
- ウ 柳条湖事件 … 日本軍は、この事件に乗じて軍事行動を拡大し、宣戦布告のないまま、中国との全面戦争に突入した。
- エ 柳条湖事件 … 日本軍は、この事件を機に満州（中国東北部）全土を占領し、実質的には日本が支配する満州国を建国させた。

問7 Cの報告書が提出されたころの国内外の状況について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選べ。

- ア 日本では、犬養毅首相が青年将校に暗殺される五・一五事件が起り、大正末から続いていた政党内閣の慣例が終わった。
- イ ドイツでは、ヒトラーの率いるナチス党が、ベルサイユ条約への不満をあおって国民の支持を集め、総選挙で多数の議席を獲得した。
- ウ イギリスは、本国と植民地による排他的な経済圏を営むブロック経済と呼ばれる政策をとり、世界恐慌からの脱出をはかった。
- エ アメリカは、公共事業を縮小する一方で農業生産を増大させるニューディール政策をとり、世界恐慌の影響を受けなかった。

問8 Dの条約名を答えよ。

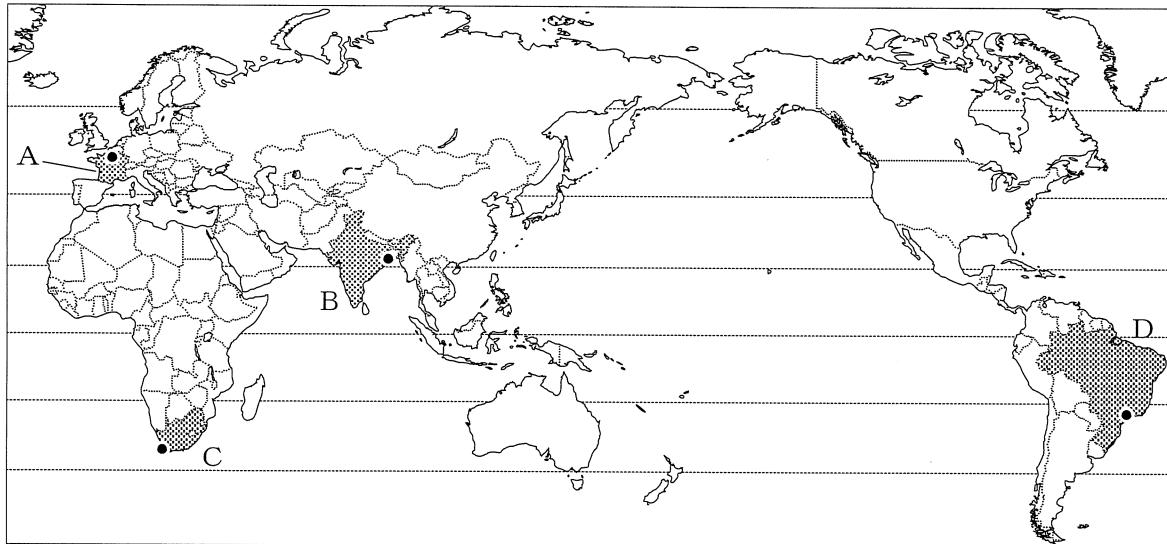
問9 Dの下線部④について、これらの条約が結ばれる経緯を述べた次の文の [a]・[b] に入る適語の組み合わせとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選べ。

1950年に [a] 戰争が勃発し、東アジアでも東西の対立が深刻化した。アメリカは、日本を独立させ [b] 陣営の一員として組み入れるために、これらの条約の締結を急いだ。

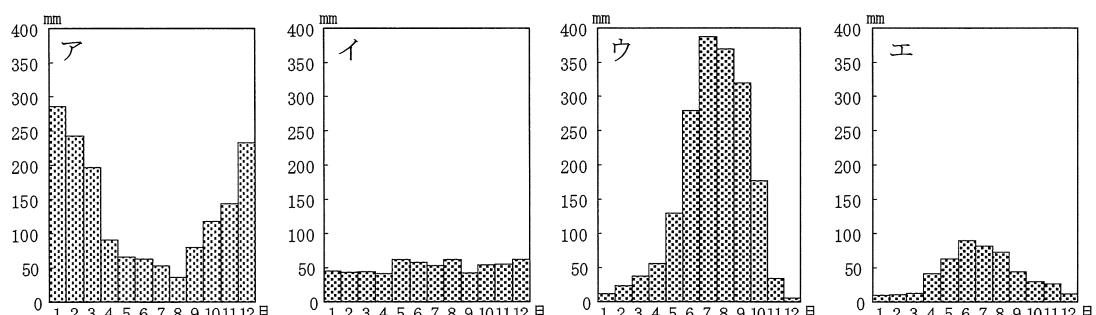
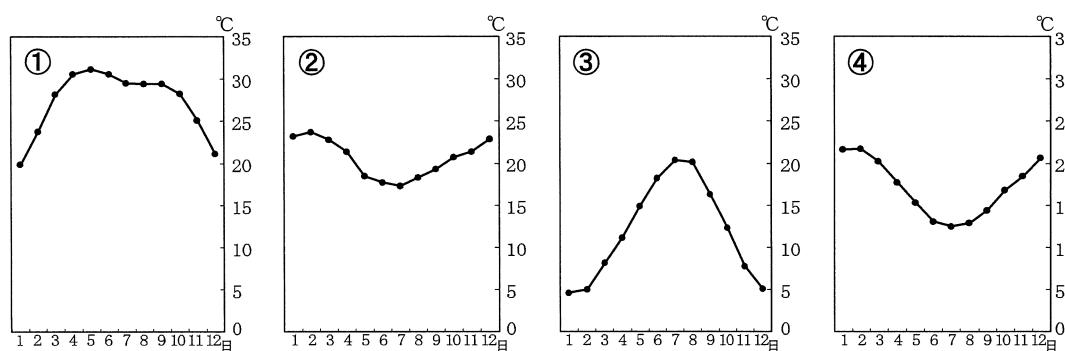
- |          |      |          |      |
|----------|------|----------|------|
| ア a 朝鮮   | b 西側 | イ a 朝鮮   | b 東側 |
| ウ a ベトナム | b 西側 | エ a ベトナム | b 東側 |

問10 Dの下線部⑤について、この「日米行政協定」は1960年に改定され、名称も改められた。改定後の名称を答えよ。

4 次の世界地図に示したA～Dの四つの国に関連して、あとの間に答えよ。



問1 次のグラフは、A～Dの各国に●で示した都市について、①～④は月別平均気温を、ア～エは月別平均降水量を示している。またあとの各文は、四つの都市の周辺地域における気候や農業の特色を記したものである。これらをヒントに、②とセットになる降水量のグラフをア～エのうちから一つ選べ。



(気象庁サイト「世界の地点別平年値」のデータより作成)

### 【ヒント】

- ・海洋から吹く温暖湿潤な風の影響を年中受けており、冬でも比較的温暖で、夏はそれほど暑くならない気候に恵まれ、周辺地域で生産される小麦やワインは近隣諸国のはか、世界中に輸出される。
- ・降水量の多い冬には小麦が栽培される一方、夏は乾季となるため、乾燥に強いブドウを原料とするワインの生産が盛んで、その多くは赤道を超えて、市場となる国々まで輸出されている。
- ・夏に海洋から高温多湿な風が吹く世界有数の多雨地帯であり、付近の平地には水田が広がり、斜面では茶の栽培が盛んだが、冬には高い山脈を超えて乾いた風が吹き、雨季乾季がはっきりしている。
- ・高温多雨な夏に成育して実をつけるが、収穫期には乾燥する作業が必要なコーヒー豆の生産に適した気候や肥沃な土壌、広大な土地に恵まれ、その輸出量は長年にわたって世界一である。

問2 次の三つの資料は、A～Dのうちいずれか三つの国について書かれたものである。各文中の( a )～( f )にあてはまる作物名や語句を答えよ。

植民地時代、( a )栽培などのための奴隸として多くの人々が海の向こうの大陸から連行された。彼らの文化と( b )系ヨーロッパ人の文化が融合し、サンバや隣国のタンゴなど、( b )音楽と呼ばれる芸術も生み出した。近年( a )は燃料資源としても利用が拡大し、油脂や家畜の飼料に加工される( c )やとうもろこしとともに栽培が急増しており、熱帯林の減少の一因となっている。

外国からの観光客の受入数は長年世界一である。また南部のトゥールーズには、近隣諸国の企業が共同で設立した会社の工場があり、各国の専門技術により分業して作られた部品を集めて組み立てる( d )産業は、アメリカと世界市場を二分している。これらの経済統合の恩恵の一方で、外国から流入する移民の増加に対する政策をめぐっては、国民の間で意見の対立が深まっている。

白人とそれ以外の人種を隔離する( e )という政策が撤廃されて20年以上が経過した現在でも、人種間の格差の問題などが残っている。しかし、流通量が少なく高価だが、情報通信機器や自動車の性能の向上に欠かせない金属類をさす( f )や、金やダイヤモンドなどの資源の輸出が盛んで、先進国からの自動車や機械などの工場の進出も進み、経済成長が続いている。

問3 次のI・IIは、A～Dのうちいずれか二つの国から、海外へ渡航する人々について述べたものである。それぞれどの国について述べたものか、A～Dより一つずつ選べ。

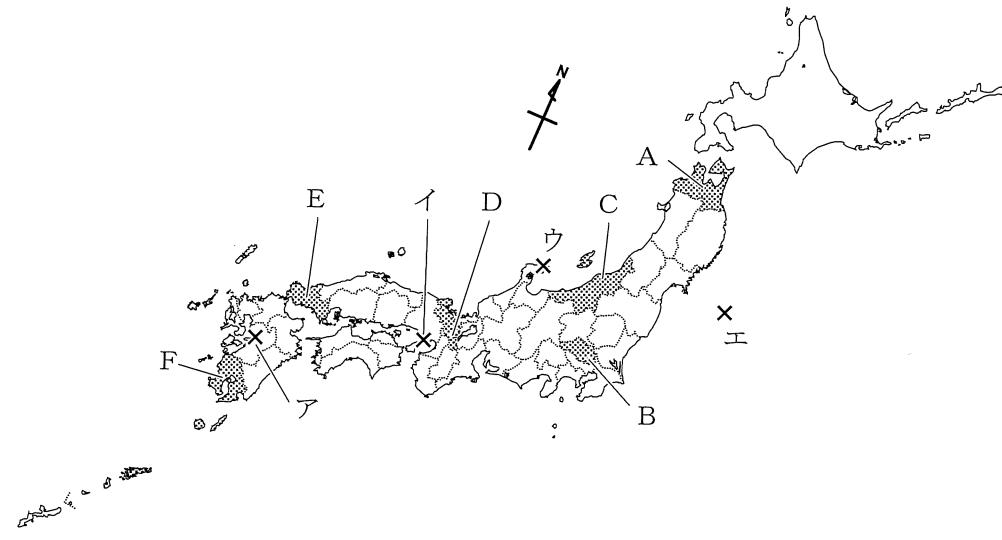
I 昔は日本からこの国への移民が多く、現在はその子孫の日系人が日本に働きに来るため、役所にポルトガル語の通訳を配置したり、賑やかなカーニバルが町の行事として定着している自治体もある。

II 英語が通じる人が多く、アメリカと協力して24時間業務が可能であるICT関連産業が発展し、アメリカへ渡航して技術を学ぶ人も多い。一方中東の産油国にも多くの出稼ぎ労働者を送り出している。

問4 次はA～Dのうちいずれか三つの国に共通することについて書かれたものである。文中の( g )には大文字のアルファベット5文字、( h )には漢字2文字の語句が入る。それぞれの語句を答えよ。

今世紀に入るころから急速な経済成長をとげた国々で、同じような状況の中国やロシアと合わせ、五つの国頭文字をとって( g )と呼ばれ、五か国を中心とした首脳会議も開催されている。これらの国では経済成長によって人々の消費が拡大し、世界中からの資源や食料、工業製品の輸入も急増していることから、「世界の( h )」ともいわれている。

- 5 中学生のタエさんは、探究学習で、日本の6つの地方から、ある共通点をもつ府県を一つずつ取り上げて調べることになった。地図中のA～Fがその府県である。これについてあとの問い合わせに答えよ。



- 問1 タエさんは、各府県の観光資源や自然環境について調べた。次の①～⑥はA～Fのいずれかについてそれをまとめたものである。②にあてはまるものを、A～Fより一つ選べ。

- ① 日本最大の鍾乳洞やカルスト地形で知られる。この地を治めていた藩の城下町には、反射炉や、明治維新に関わった人々が学んだ私塾などがあり、他県の関連遺構とともに世界文化遺産に登録された。
- ② 日本で最初と5番目(2021年)に登録された世界自然遺産の島々があり、この地を治めていた藩が西洋の近代工業技術を研究した施設も、他県の関連遺構とともに世界文化遺産に登録された。
- ③ 巨大な引き車で知られる勇壮な祭りは、8月に集中するこの地方の夏祭りの中でも特に人気が多く、多くの観光客が訪れる。また隣の県との境界に広がる落葉樹の原生林は世界自然遺産に登録された。
- ④ 世界文化遺産を構成する多数の歴史的建造物があり、都道府県別の外国人宿泊者数は3位(2023年)であるが、急増する観光客に対し、宿泊施設の不足や公共交通の混雑などが問題となっている。
- ⑤ 観光客はほとんどが日帰りで、都市圏から比較的近くで豊かな自然を味わえる場所も多く、また小江戸と呼ばれる城下町、スポーツイベントやコンサートツアーや開催される大型施設などがある。
- ⑥ ウィンタースポーツ目的の客が多く、水産物や農産物を求める客で賑わう道の駅などもある。昨年、江戸時代以来栄えた鉱山跡の世界文化遺産登録が決定し、その遺跡のある島が注目を集めている。

- 問2 次にタエさんは、A～Fの土地利用について調べた。次の表は各都府県の面積に占める各種の土地利用の割合を示しており、表中のア～エはA、B、E、Fのいずれかの県である。Eにあてはまるものをア～エより一つ選べ。

	ア	イ	ウ	エ	シ	ド	東京	大阪	愛知
市街地率	18.9	3.5	1.7	1.4	2.0	5.8	49.8	48.7	18.7
耕地率	19.4	7.3	15.5	12.3	13.4	6.4	2.9	6.5	14.2
(耕地のうち水田率)	55.6	83.4	52.9	31.2	88.8	77.8	3.5	69.7	56.6
(耕地のうち普通畑率)	40.5	10.3	23.5	55.0	9.5	12.2	72.9	14.7	35.7
(耕地のうち樹園地率)	3.6	5.6	14.8	11.1	1.3	9.8	22.6	15.6	7.1

(統計年次は2020年。「市街地率」は国勢調査時のD I D【人口集中地区】の割合を示す。国立社会保障・人口問題研究所ウェブサイト、および『データブック・オブ・ザ・ワールド 2023』より作成)

- 問3 タエさんは、各府県の製造業のようすも調べた。次はそのうちA～Fを除くB～Eのいずれかについて述べたものである。Dについて述べたものを、ア～エのうちから一つ選べ。

- ア 高度経済成長期以後、波が穏やかな臨海の干拓地や塩田跡の多くが工場へ転用され、海外から大量に原料を輸入する石油化学工業や、地元で産出する地下資源を加工するセメント産業が発展した。
- イ 農作業が行えない時期の副業や室内工業の伝統があり、戦後は豊富な水資源や電力を背景に、地場産業として金属加工業が発展し、洋食器具や自動車部品、スポーツ器具や車椅子などが生産される。
- ウ 沿岸部の工業地帯から土地や労働力を求めて移転した工業が見られ、自動車部品や電機の工場のほか、大消費地に近い立地から、食品加工や印刷出版関連産業の出荷額も日本有数である。
- エ 古来の伝統を受け継ぐ陶磁器や高級な絹織物などの伝統工芸や酒造業などが著名な一方で、ファインセラミックス等、電子機器・半導体の素材を製造する大企業や自動車関連工業も立地している。

- 問4 次にタエさんは、各府県から他の都道府県への人口流出について調べた。次の表は、A～Fそれぞれから転出した人のうち、どの都道府県に転居した人がそれぞれ何%を占めるかを示しており、表中のP～Sは、あとのア～エのいずれかの都府県である。Qにあてはまる都府県をア～エより一つ選べ。

A	B	C	D	E	F
P 宮城 神奈川 北海道 岩手 B 千葉 秋田 その他	P 神奈川 千葉 群馬 茨城 栃木 Q R その他	P B 千葉 群馬 長野 R 宮城 その他	Q 滋賀 兵庫 群馬 長野 R 奈良 千葉 その他	S 広島 P 滋賀 Q 兵庫 奈良 岡山 その他	S P 宮崎 熊本 Q 神奈川 R 千葉 その他
18.6 13.4 9.8 9.3 7.8 7.2 6.7 3.6 23.6	39.9 10.1 9.7 3.9 3.5 3.0 3.0 2.7 24.2	25.6 11.7 11.7 7.2 3.9 3.8 2.8 2.5 30.8	25.9 11.9 10.1 8.9 4.7 4.2 3.8 2.6 27.9	19.5 18.0 9.7 5.7 4.8 3.4 3.4 3.1 32.4	20.3 12.1 9.5 8.3 6.4 6.3 4.0 3.5 29.6

(統計年次は2019年。総務省統計局の「住民基本台帳人口移動報告」より作成)

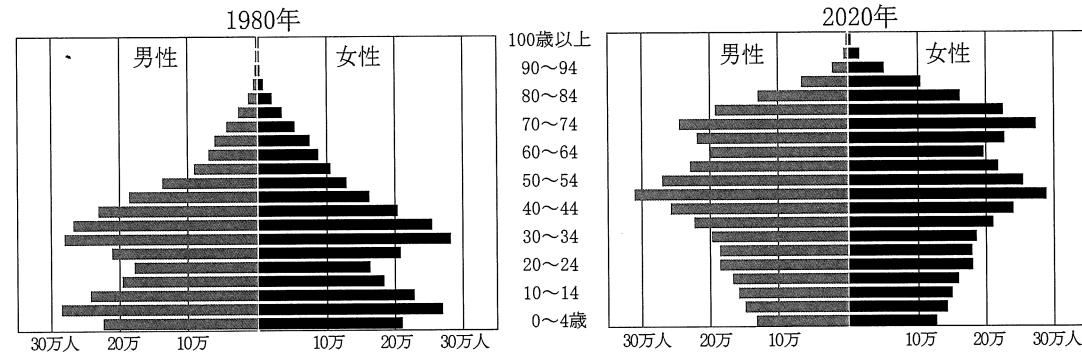
ア 東京都 イ 愛知県 ウ 大阪府 エ 福岡県

- 問5 タエさんは、東京からBを除く5つの府県庁所在地に行く所要時間を調べた。次の表はウェブ上の乗り換え案内アプリで検索した結果で、「飛行機を利用」とは、様々な交通手段を乗り継ぎ途中で飛行機を利用したという意味である。Aの府県庁所在地への所要時間を示したものを、ア～オより一つ選べ。

	ア	イ	ウ	エ	オ
飛行機を利用	ルートなし	4時間10分	3時間35分	4時間32分	5時間42分
鉄道・新幹線を利用	2時間19分	2時間47分	4時間02分	7時間18分	5時間37分
自家用車を利用	4時間05分	5時間43分	8時間21分	15時間37分	11時間01分

『NAVITIME』のサイトで「2024年のとある平日朝8時に東京駅を出発」で検索した結果を利用

問6 タエさんは、人口問題について調べる中で、Bの1980年と2020年における人口ピラミッドを比較し、近年よく報道される、ある問題がBでも発生していることを知った。これについて、どのような問題が発生していると考えられるのか、「ニュータウン」という語を用いて説明せよ。



(総務省統計局「統計ダッシュボード」より作成)

問7 タエさんが調べたA～Fの共通点とは、それぞれが属する東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の各地方において、ともに次のいずれかの順位（2021年）を占めていることである。A～Fに共通するものをア～エより一つ選べ。

- ア 面積 第1位 イ 工業製品出荷額 第2位 ウ 人口 第3位 エ 農畜産物出荷額 第4位

問8 タエさんは、各府県の災害についても調べた。次のア～エは、そのうちA・B・C・Fのいずれかの自然環境や災害、その対策等について述べたものである。Bにあてはまるものをア～エより一つ選べ。

- ア 火山灰由来の土壤におおわられた土地が多く、現在も噴火を繰り返す活発な火山の周辺では、火碎流や土砂災害への対策が行われている。県庁所在地では、ゴミと同様に火山灰の回収も行われている。  
 イ 大都市圏郊外で宅地開発が進み、農地や山林が減少した結果、短時間の豪雨でも河川の排水能力を超え、浸水被害の危険度が増しており、対策として地下に巨大な調整池や放水路が建設されている。  
 ウ やませが吹いて日照不足や低温による不作が発生することがあるが、それでも生育しやすい野菜・果実を栽培し、中には生産量が国内の30%～60%を占めるものもあり、海外への輸出も盛んである。  
 エ もともと湿原や沼地が多数あった平野では、干拓や排水路の建設などの土地改良を行い、稲の単作地帯へと変わったが、現在も洪水や地震による液状化現象の被害が発生することがある。

問9 最後にタエさんは、近年日本の他の地域で発生した災害についても調べた。次の①～④は、平成時代以降に地図中のア～エのいずれかの震源で発生した地震について述べたものである。このうち、②と④の地震の震源地をア～エより一つずつ選べ。

- ① 昨年の元日の夕方に発生し、建物の倒壊や火災と、津波や海岸の隆起で大きな被害が出た。支援や復旧が思うように進まない中、9月には線状降水帯による豪雨も発生し、二重に被災した人もいる。  
 ② 9年前の4月14日と16日に、2度にわたって震度7を記録した内陸型地震で、住宅地だけでなく、歴史遺産として著名な城郭などの建物も倒壊し、道路や橋などが崩落する被害が発生した。  
 ③ 14年前の3月11日の午後に発生し、広範囲で強い揺れを観測したあと、各地の沿岸の都市や漁村に大津波が襲来し、津波が原因で事故を起こした原子力発電所では、廃炉作業が現在も続いている。  
 ④ 30年前の1月17日に発生し、人口の密集した地域で早朝に発生した直下型地震であったため、多数の建物の倒壊や大規模な火災、交通網や電気・水道等の寸断など、大きな被害をもたらした。